



# 佐 潟 通 信

2017年6月

60号

## ◆ 佐潟のようすⅠ



佐潟橋前から潟の様子

佐潟の春は、ハクチョウたちを慌ただしく送り出した後、湖畔を彩る桜からヨシや立柳の芽吹きに始まりました。次なる夏の艶やかさ(ハスの華)を迎える。潟もつかの間の安らぎを感じてゆったりとした時が凧がれています。



佐潟公園の桜



冬シーズン活躍した潟見鳥・・・今は静か

## ◆ 佐潟のようすⅡ

沢山のカモたちなどの冬鳥は旅立ち、湖面には春風に乗ってツバメの群れが賑やかに舞っています。葦原には、オオジロやオオヨシキリの声が頻繁に聞こえ、コアジサシなどの夏鳥の姿が見られます。また上潟の湿地に生育している緑鮮やかなクレソンの葉、公園内では黄色いタンポポの花、ヨシの群れが緑眩しく元気に生育している様子が見られます。



シジュウガラ



シロハラクイナ



オオヨシキリ



ヒヨドリ



クレソン



タンポポ

## ◆ 佐潟のようすⅢ

小鳥さえずる佐潟で春散歩 4月29日

佐潟ボランティア解説員から魅力的な佐潟(上潟:うわがた)の案内を頂きました。クロツグミ、キビタキ、ウグイス、オオヨシキリ、キジ、ホオジロ、アオジ、カワラヒワ、など多くの種類の野鳥を観察ができ早朝から気持ちの良い散歩になりました。秋にも同様の内容を計画します。様々な渡り鳥が見られるかもしれません。皆様のご参加をお待ちしております。



ムクドリ





# ◆ 佐潟のようすⅣ 子ども向け自然体験事業 佐潟探検隊

## 5月14日 佐潟で田植え&潟舟体験

佐潟の岸边は昭和25年頃までは稲作(お米づくり)が行われており、田んぼの風景が広がっていました。現在の潟は公園化に伴い葦原となっています。

子供たちは、潟見鳥(観察舎)脇で110㎡程度の小さな田んぼで田植え体験をしました。おぼつかない足の動作、泥んこの服は苦労した様子が見られました。田植えの後は、木製の潟舟に乗って春の潟の様子を体験して頂き、潟での生活環境を学んで頂きました。



## ◆ 佐潟のようすⅤ



初夏にかけて、佐潟では色とりどりの花々が人々の心を癒してくれます。ウキヤガラやヒシなどが目立ってきました。これからは佐潟の地域性を生かしたハスの開花の演出で皆様の心に初夏の香りと彩りをお届けいたします。公園内で見つけた小さい草花を紹介します。

## ◆ 佐潟のようすⅥ 地域のイベント

### ①赤塚の春祭り(4月15日)

「赤塚神社の春まつり」、「赤塚大々神楽」奉納上演  
地元の赤塚小学校の児童有志により披露。笛や太鼓の音色に合わせて艶やかに舞い喝采をあげていました。



②中原邸の一般公開(4月15・16日)  
明治天皇の北陸巡幸の際に行在所となった豪農の館。ボランティアガイドにより中原邸のほか赤塚地域や佐潟周辺の案内もあり、観覧者は楽しんで頂きました。



### 佐潟水鳥・湿地センター利用のご案内



ラムサール条約湿地

【開館時間】9:00~16:30(冬期間11月から2月の土・日は7:00から)  
【休館日】月曜日(祝休日の場合は翌日)、年末年始(12月29日~1月3日)

編集 佐潟水鳥・湿地センター  
〒950-2261 新潟市西区赤塚5404番地1  
電話025(264)3050 / FAX 025(264)3051  
E-mail: sakata.wlc@alpha.ocn.ne.jp  
発行 新潟市西区役所地域課文化・スポーツ係  
〒950-2097 新潟市西区寺尾東3丁目14番41号  
電話025(264)7193  
佐潟についての情報、質問等ありましたら、お気軽にご連絡ください。